

2018 年集中山行岩コース②聖ヶ岩 山行報告

(山城) 奥羽山脈

(コース) 聖ヶ岩

(日時) 2018 年 10 月 21 日(日)

(天候) 晴れ

(参加者) CL 松原、富樫、小俣、松本、室(達)

(山行タイム)

6:00 起床→朝食→7:30 キャンプ場出発→8:30 聖ヶ岩ビジターセンター→9:00 聖ヶ岩→クライミング→13:15 撤収→13:30 聖ヶ岩ビジターセンター→帰葉

(山行報告)

集中山行 2 日目、快晴だ。我々のグループだけでなく、ほかのグループも起きて出発の準備を始めている。朝食をとってキャビンの清掃をし、チェックアウトして出発。本日の岩場は聖ヶ岩。数年前に開拓されたばかりの新しいゲレンデである。100 岩にも記載がない。

8:30 頃に聖ヶ岩ビジターセンターに到着。新しくてきれいな施設。まだ開館時間前で中には入れず。目の前には聖ヶ岩。近い！ロケーションと好天が相まって、最高に気持ちのいい雰囲気である。準備を整えて岩場へ出発。



ビジターセンター駐車場、聖ヶ岩を眺める



「頂上参り」①



「頂上参り」②



「頂上参り」③



「頂上参り」④(小俣さん)

我々の他にも数パーティが登っている。どのルートに登ろうか、数日前から悩んでいた。ショートルートを数本登ってから、マルチピッチをみんなで登るのがいいかな、なんて想定していた。しかし、いきなりマルチピッチの「頂上参り」へ。他のルートはあいてないし、このルートのグレードは低く取付きやすい。まずは富樫さんと松本さんパーティでクライミング開始。続いて小俣さん、室君、私が登る。最高のお天気である。岩の取付きは樹林帯であるが、少し登ると視界が開け、とても気持ちのいいクライミングである。先行の富樫さん松本さんに追いつく。少し会話を交わして、先行はさらに先へと登っていく。こちらは小俣さんと室君を迎える。下を見ても上を見ても、みんな楽しそうだ。

無事にみんなが頂上を踏んで、下降を開始。取付きに戻ると、富樫さんはすでに別のルートに登り始めている。順々に富樫さんがセットしてくれたルートに登る。私はちょっと登ったところにあるルートを偵察へ。他のパーティが登っているが、空いているルートもある。みんなを招いて上の方へ、順次そちらへ移動。

「凹角チャレンジ」。松本さん、初のマスターオンサイト！続いて室君、小俣さん、富樫さん、みんなリードで登った。

お次は、「テントウムシルート」(かな？)。最初に私が登らせていただき、私は頂上に残置。他のメンバーが入れ替わり立ち代わり登ってくる。室君は頂上で初めての支点ビレー、小俣さんを確保。

みんな満足したかな、懸垂下降で取付きへ、さらに懸垂下降して下の取付きまで下降。お疲れ様でした。昨日と今日と、とても楽しいクライミングを楽しむことができました。



松本さん、「凹角チャレンジ」マスターオンサイト！！

下山後にビジターセンターをしばらく見学。楽しそうな施設である。機会があれば利用したいな。

帰葉は早々に、お陰でたいした渋滞にもつかまらず、順調に千葉駅へ。小俣さんと室君とお別れして、松原宅へ。富樫さん、松本さん。お疲れ様でした！名残惜しいな！

集中山行、とても楽しかったです。企画していただいた組織部長の加藤さん、その他部員の皆様、また各山行リーダーの皆様、ご一緒した皆様、どうもありがとうございました。



みんなでバナナ、お疲れさまでした。